

各部(局)の平成27年度当初予算概要

・政策財務部……………P1	・建設部……………P12
・危機管理部……………P2	・下水道部……………P13
・総務部……………P3	・水道局……………P14
・市民部……………P4	・消防本部……………P15
・スポーツ文化振興部…P5	・会計管理室……………P16
・環境部……………P6	・三重短期大学……………P17
・健康福祉部……………P7	・議会事務局……………P18
・商工観光部……………P8	・教育委員会事務局…P19
・農林水産部……………P9	・選挙管理委員会事務局P20
・競艇事業部……………P10	・監査事務局……………P21
・都市計画部……………P11	・農業委員会事務局…P22

※各部(局)の創意工夫のもと、予算や業務の概要を分かりやすくお伝えするよう作成しているため、記載内容は統一していません。
※予算総額欄記載数値は一般会計と特別会計間の繰入・繰出を加味していません。

政策財務部 平成27年度当初予算の概要

予算総額 12,705,799千円
前年度比 △1,429,867千円

課 名	事業内容	平成27年度当初予算額
秘書課	市長、副市長の業務日程の連絡調整・随行等	8,750 千円
政策課	総合計画後期基本計画の進行管理、ユニバーサルデザインのまちづくりの推進等	10,145 千円
東京事務所	東京シティプロモーション事業等	11,212 千円
地域政策課(※)	地域政策会議、地域かがやきプログラム事業、地域インフラ維持・補修事業等	314,684 千円
広報課	市政の情報発信、シティプロモーション等	169,471 千円
財政課	予算編成及び予算執行の指導統制、ふるさと津かがやき寄附関係業務等	92,668 千円
	公債費、予備費	9,496,000 千円
市民税課・資産税課・収税課・特別滞納整理推進室	個人・法人市民税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税、固定資産税及び都市計画税等の賦課、市税の収納、整理、督促及び滞納整理、公租公課における困難債権の滞納処分等の徴収業務等	1,328,120 千円
財産管理課	市有財産の総括管理並びに有効活用に関わる企画及び総合調整等	1,240,708 千円
検査課	本市が行う建設工事の検査の実施、設計積算システムの管理及び運用等	33,531 千円
芸濃総合支所地域振興課	棕本財産区関係業務(棕本財産区特別会計)	510 千円
合 計		12,705,799 千円

主な事業

(※)地域政策課は平成27年4月の組織改編が予定されており、各事業は組織の見直しに基づく各所管部で実施予定。

庁舎等の整備と維持管理

(財産管理課・各総合支所)

庁舎等の整備や適正な維持管理を行うとともに、市有財産の有効活用を図ります。

- 本庁舎周辺施設整備事業 119,150千円
- サンデルタ香良洲屋上防水等改修工事 42,552千円



サンデルタ香良洲

地域に寄り添った総合支所づくり

(地域政策課・各総合支所)

地域の住民生活に欠かせない道路、河川、公園及び交通安全施設等の維持・補修を、地域にもっとも身近な総合支所で即時対応します。

- 地域インフラ維持・補修事業 177,000千円

(※)平成27年4月の組織改編に伴い、事業の所管は市民部の予定。



道路の路面復旧

全国への津市の魅力発信(広報課・東京事務所)

「三重テラス」におけるつデいの開催をはじめ、まつりやイベント、多様な情報発信ツールを活用し、津市の魅力を全国に情報発信します。

- つデい開催及び情報発信事業 2,813千円
- 東京シティプロモーション事業 330千円
- ホームページ情報発信事業 25,693千円
- 行政情報番組制作放送事業 8,360千円
- 情報発信番組制作放送事業 9,857千円



「三重テラス」(東京)でのつデいの開催

個性を輝かせる地域振興(地域政策課・各総合支所)

地域住民が考える地域のあり方を踏まえ、各地域の特性や資源を活かした個性が輝く地域づくりを行います。

- 地域かがやきプログラム事業 125,368千円

(※)平成27年4月の組織改編に伴い、事業の所管は市民部の予定。サマーフェスティンひさい



危機管理部 平成27年度当初予算の概要

予算総額

776,907千円

前年度比

503,984千円

【防災対策事業】(677, 645千円)

防災対策には終わりがいいことから、更なる災害対応力の向上を目指し、防災対策を推進します。

■ハザードマップ等作成(59, 098千円)

・地震防災マップ作成

平成26年3月三重県において作成された地震被害想定調査結果に基づき、地震の揺れの大きさ、液状化、津波の浸水深を示した地震防災マップの作成を行います。

・洪水ハザードマップ改訂版作成(雲出川)

平成26年度に浸水想定区域図の見直しが行われた国管理河川の雲出川におけるハザードマップの作成を行い、対象となる地域に配布します。

・土砂災害ハザードマップ作成(美杉地域八知・八幡地区)

平成27年度に土砂災害警戒区域指定が行われる予定の美杉地域の八知・八幡地区のハザードマップ作成を行い、対象地区に配布します。

■防災物流施設整備(533, 142千円)

平成28年4月の供用開始に向けて、建築・外構工事を行います。

■河川における避難のあり方検討会(240千円)

平成26年度に引き続き、状況に応じて段階的に避難勧告等を発令できるよう雲出川下流における避難のあり方検討会を開催します。

■地域防災力強化推進補助金(20, 000千円)

平成26年度に引き続き、自治会及び自主防災会を対象に、資機材整備(ハード面)及び避難計画等(ソフト面)に要する費用に対して補助金を交付します。

■避難計画作成支援 ■災害対策用備蓄品整備

■津波避難ビル対策(自動解錠鍵ボックス設置)

■総合防災訓練・図上訓練

■耐震シェルター等設置事業補助金

■土砂災害情報相互通報システム修繕

【地域防災情報通信システム管理運営事業】

(98, 549千円)

災害時において、緊急情報等を確実に伝達するための同報系及び電話等の通信手段が断たれた場合に拠点間での通信体制を確保するための移動系防災行政無線を適正に管理します。

■同報系防災行政無線管理運営

■移動系防災行政無線管理運営

【危機管理事業】(713千円)

危機事象や新型インフルエンザ等対策に対処するための体制整備等を行います。



平成19年作成
地震防災マップ



防災物流施設完成
イメージ図

総務部 平成27年度当初予算の概要

予算総額	6,974,135千円
前年度比	1,353,604千円

事業総額(人件費を除く) 2,491,289千円

主要な事業

国勢調査の実施



大正9年の第1回調査から数えて20回目となる国勢調査を平成27年10月1日を基準日として実施します。

- 事業費(国勢調査) 114,734千円
 - ・平成27年5月(予定) 国勢調査津市実施本部を設置
 - ・調査区 約2,200調査区
 - ・調査員 約1,500名
 - ・新たな取組としてインターネット等を活用したオンライン調査を導入

職員メンタルヘルス対策の強化



職員自身のストレスへの気付きを促進し、希望に応じ医師の面接指導等を実施することにより、ストレスの原因となる職場環境の改善につなげ、職員のメンタルヘルス不調の未然防止を図ります。

- 職員ストレスチェック事業 4,000千円
 - ・全職員に対しストレスチェックを実施
 - ・高ストレス者に対し、希望に応じ面接指導を実施
 - ・結果に対し職場ごとの集団的分析を実施

職員行動規範に基づく「即答・即応し実現する市役所」づくりの推進



職員行動規範の組織・職員間での確実な共有、同規範に基づく取組意識の一層の醸成や行動の支援を図ります。

- 組織経営セミナーの開催、組織内外への周知 2,029千円

更なる進化と高みをめざす職員研修の推進



市民の多様な期待や要望等に柔軟に対応し、実現につなげる意識と能力を備えた職員の育成に取り組めます。

- 階層別、実務及び職務実践研修 3,735千円
- 派遣研修 11,821千円

市民部 平成27年度当初予算の概要

予算総額

2,323,336千円

前年度比

△2,191,086千円

犯罪のない安全・安心なまちづくり 136,299千円

自治会の防犯灯設置費への補助をはじめ、犯罪のない安全・安心なまちづくりを推進します。

- ・自治会の防犯灯設置費への補助
自治会防犯灯約5,600基分の補助を行い、LED防犯灯への取替・新設を支援
- ・集落間防犯灯の設置
- ・防犯協会、暴力追放津市民会議と連携した防犯活動、暴力追放運動の推進
- ・消費生活における相談と啓発



地域の防犯力を高める防犯灯

地域コミュニティの活性化 626,345 千円

地域コミュニティの中心となる自治会活動などへの支援や、市民活動の拠点となるコミュニティ施設の整備などを行います。

- ・（仮称）下之川住民交流施設整備事業
人と人とのつながりを大切にした心豊かな地域コミュニティ形成のための拠点づくりのため、住民交流施設を整備します。
場所 美杉町下之川地内、2,915㎡
施設概要 集会室、浴室等
平成27年度の事業内容 用地造成及び建築工事
- ・地域の課題解決に向けた自治会活動などの自主的な取組を支援
- ・地域コミュニティの中心となる自治会集会所の建築などへの支援
- ・地域コミュニティ内の広報手段となる自治会掲示板の設置への支援



自治会掲示板

市民活動の促進 108,206千円

- ・津市市民活動センターの管理運営による市民活動団体への支援
- ・公益的な活動に取り組んでいる団体や、取り組もうとしている団体を支援するための市民セクションの実施



津市市民活動センターによる活動支援

交通安全対策の推進 48,941千円

- ・交通安全意識の高揚を図るための交通安全教室の開催
- ・駅周辺などの良好な交通安全環境を確保するための放置自転車対策の実施



小学校での交通安全教室

国際・国内交流の推進 16,054千円

- ・姉妹友好都市および国内都市との交流事業の実施
- ・外国人住民向けの生活相談の実施

人権施策の推進 144,875千円

- ・人権の啓発、平和事業の推進
- ・男女共同参画の推進
- ・隣保館運営事業、地域調整事業の推進



平和を考える市民のつどい

スポーツ文化振興部 平成27年度当初予算の概要

予算総額

2,510,644千円

前年度比

△304,763千円

○産業・スポーツセンター事業（1,933,615千円）

平成29年度の施設供用開始を目指し事業を推進しており、平成27年度は本体建設工事を進めるほか、西側駐車場の舗装に着手します。

また、指定管理者の選定に向け、募集要項の作成等、専門知識を持つアドバイザーの支援を受けながら業務を進めます。

さらに、あらゆる広告媒体を活用して施設のPRを行うとともに、各種スポーツ大会、産業展示及びオープニングセレモニーも含めたイベント等の事業誘致を行います。

【主な事業】

・産業・スポーツセンター整備事業	1,917,848千円
・産業・スポーツセンター経営企画事業	4,585千円
・産業・スポーツセンター誘致・PR事業	6,703千円

スケジュール

内容	年度	25	26	27	28	29
本体建設工事						
本体工事監理業務						
西側駐車場整備工事						
南側駐車場整備工事						



○スポーツ振興事業（98,130千円）

スポーツ・レクリエーションの普及・振興を図るため、各スポーツ団体等の活性化、平成33年三重国体を視野に入れた競技力の向上への取組、吉田沙保里選手のオリンピック3連覇を記念したジュニアレスリング大会等を行います。

【主な事業】

・スポーツ団体等活性化事業	59,288千円
・スポーツ競技力向上事業	19,985千円
・吉田沙保里選手オリンピック3連覇記念ジュニアレスリング大会	2,690千円



○運動施設管理運営・整備事業（343,168千円）

市内各運動施設について、市民に身近なスポーツ活動の場を提供するため、適正な管理運営と整備を行うとともに、安全・快適に使用できる環境を整備するため、老朽化した施設の計画的な施設修繕を図ります。

【主な事業】

・津市運動施設（津地域）指定管理料	107,280千円
・津市運動施設（安濃地域）指定管理料	20,125千円
・河芸プール解体工事	19,300千円

○文化振興事業（25,944千円）

市民が気軽に文化・芸術に触れたり発表したりする場の提供、歴史的資源の活用や、積極的な情報発信などにより文化振興を図るとともに、文化芸術活動の支援や担い手の育成を進めます。

【主な事業】

・市民文化祭等開催事業	6,489千円
・霧山薪能開催事業	2,527千円
・羽田朝子記念映画上映事業	2,427千円



○文化ホール管理運営事業（109,787千円）

住民の教育、文化等の向上並びに健康及び福祉の増進を図る場の提供を目的とした津リージョンプラザの維持・管理や貸館事業を行います。

【主な事業】

・津リージョンプラザ管理運営事業	109,787千円
------------------	-----------

環境部 平成27年度当初予算の概要

予算総額

14,019,657千円

前年度比

5,048,757千円

●新最終処分場建設事業 3,961,566千円

津市の一体的なごみ処理の適正化を図るため、現最終処分場である白銀環境清掃センター埋立地に代わる新たな最終処分場を建設します。

建設場所 津市美杉町下之川地内
 全体面積 約40ha
 埋立容量 約18万m³
 埋立面積 約1.2ha
 埋立期間 15年
 埋立形式 クローズドシステム処分場
 総事業費 約93億円



新最終処分場イメージ図

【うち平成27年度主な事業内容】

- ・建設工事（1期9万m³）
- ・環境影響評価モニタリング

年度	24	25	26	27	28	29	30	31
環境影響評価								
実施設計								
建設工事								
供用開始 （平成28年4月1日）								

●リサイクルセンター建設事業 3,615,124千円

地域の自然環境、生活環境に配慮したリサイクル施設とするとともに、市民がリサイクル・ごみ・新エネルギー・自然などの環境について学習する場となる拠点施設を整備します。

建設場所 津市片田田中町地内
 施設規模 全体施設能力89t/日
 造成面積 約4ha
 総事業費 約50億円



リサイクルセンターイメージ図

【うち平成27年度主な事業内容】

- ・本体工事
- ・附帯施設工事

年度	24	25	26	27	28
環境影響評価					
基本設計					
実施設計					
建設工事					
供用開始 （平成28年4月）					

●ごみ処理及びし尿処理施設の管理運営 2,818,659千円

- ・ごみ処理及びし尿処理施設の管理運営
- ・ごみ焼却施設の長寿命化計画に基づく修繕
- ・白銀環境清掃センターの早期安定化対策



●家庭ごみの収集 1,639,804千円

- ・一般家庭ごみの収集運搬業務（直営及び民間委託）
- ・ごみ一時集積所設置等事業補助金

●環境総務事務事業 8,574千円

- ・環境フェア開催
- ・津市市民エコ活動センターの維持管理
- ・山と川と海のネットワーク事業

●新エネルギー利用推進事業 25,395千円

- ・新エネルギー利用設備設置費補助金

●環境保全事務事業 4,134千円

- ・環境学習行事の実施
- ・空地、空家等に係る一元的な相談窓口の設置

●ごみ減量対策事業 215,277千円

- ・リサイクル資源回収活動報奨金
- ・エコステーションの充実
- ・市民清掃デーの実施
- ・くるりんペーパー事業



健康福祉部 平成27年度当初予算の概要

予算総額 102,704,971千円

前年度比 1,902,666千円

安全で安心して暮らせるまちづくりを目指し、3つの公約を推進します

命を守ります

○健康づくりの推進(18億3,239万円)

- ・予防衛生事業(予防接種委託料など)
- ・母子保健事業(妊婦・乳児健康診査委託料など)
- ・健康診査事業(健康診査・がん検診等委託料など)

【主な新規・継続事業】

- ・産後ケア事業の実施
- ・がん検診の期間延長(7月～3月)継続



○地域医療の推進(3億8,882万7千円)

- ・救急医療事業
(一次・二次救急医療体制事業委託料、相談ダイヤル事業委託料、津地域医療学講座寄附金など)
- ・応急診療所管理運営事業

【主な新規・継続事業】

- ・新たな応急診療所の整備(予算は政策財務部計上)

心をつなぎます

○高齢者福祉の充実(7億6,256万7千円)

- ・高齢福祉推進事業(緊急通報装置事業委託料など)
- ・地域ケア推進事業(老人福祉センター運営委託料など)
- ・老人ホーム措置事業(老人ホーム措置費など)



○介護保険事業特別会計(263億3,344万6千円)

【主な新規・継続事業】

- ・地域包括支援センター運営事業
- ・認知症総合支援事業
- ・生活支援体制整備事業
- ・地域リハビリテーション活動支援事業

○障がい者(児)福祉の充実(50億9,667万8千円)

- ・障害者福祉事業
(特別障害者手当、障害児通所支援事業費など)
- ・障害者総合支援法関係事業
(介護給付費、訓練等給付費、補装具費、日中一時支援事業費、自立支援医療費、日常生活用具給付費など)



○低所得者福祉の充実(53億367万8千円)

- ・生活保護費支給事業

【主な新規・継続事業】

- ・生活困窮者自立支援法関係事業

くらしを創ります

○子育て・子育て支援の推進(112億4,544万4千円)

- ・児童手当等給付事業
- ・子育て支援対策事業(児童福祉会館運営費など)
- ・保育所施設整備事業(民間保育所の増改築など)
- ・子どものための教育・保育給付事業(保育所等運営負担金など)
- ・子ども・子育て支援事業(子ども・子育て会議の運営など)
- ・一人親家庭学習支援ボランティア事業
- ・一人親家庭等日常生活支援事業

【主な新規・継続事業】

- ・民間保育所・児童福祉施設整備の補助
- ・児童発達支援センター「つうぽっぽ」管理運営事業
- ・子ども・子育て支援事業の推進
- ・げいのう わんぱく管理運営事業



○公的医療保険の運営(365億5,453万5千円)

- ・国民健康保険事業特別会計
- ・後期高齢者医療事業特別会計

【主な新規・継続事業】

- ・健(検)診、保健指導事業の推進



商工観光部 平成27年度当初予算の概要

予算総額 1,805,365千円
前年度比 259,056千円

商工観光部
所管の予算

商工費

1,457,073千円

労働費

59,220千円



駐車場 事業会計

289,072千円

◎商業振興事業

103,246千円

- ・商店街魅力発信・学生連携活性化事業
- ・商店街にぎわい創出事業
- ・商店街等活性化推進事業
- ・地場産業振興事業



◎道の駅津かわげ整備事業

318,042千円

- ・施設整備工事
- ・指定管理者選定

◎工業振興事業

16,665千円

- ・中小企業に対する振興事業
- ・若手人材育成に関する事業
- ・海外連携事業



◎企業誘致活動事業

213,237千円

- ・中勢北部サイエンスシティ等への企業誘致活動
- ・企業立地奨励金の交付



◎産業振興センター事業

- ・ものづくり企業支援
- ・起業・創業支援
- ・地域資源活用支援

13,244千円

◎観光振興事業

110,866千円

- ・津まつり
- ・花火大会



◎観光施設等維持管理事業

219,365千円

- ・各観光施設維持管理
- ・榊原自然の森温泉保養館維持管理
- ・錫杖湖水荘維持管理
- ・レークサイド君ヶ野維持管理
- ・道の駅美杉維持管理

◎労働事業

59,220千円

- ・労働者対策事業
- ・勤労者福祉センター管理運営事業
- ・勤労青少年対策事業

◎駐車場事業

289,072千円

- ・市営駐車場(アスト、フェニックス通り、お城東、ポルタひさい駐車場)の管理・運営

農林水産部 平成27年度当初予算の概要

予算総額
(農業共済事業会計含む)

3,042,258千円

前年度比

584,354千円

農業の振興(2,309,160千円)

●農業経営の強化

農業経営基盤の強化や経営の安定化を促進するとともに担い手・後継者の育成、地産地消を推進

- ・人・農地問題の解決(人・農地プラン) 91,748千円
- ・集落営農の促進 19,700千円 ・経営体の育成支援 3,000千円
- ・農山漁村活性化プロジェクトへの支援 344,816千円
- ・経営所得安定対策の推進 105,859千円
- ・新規農業ビジネスチャレンジの支援 500千円
- ・一次産業担い手供給プロジェクト 1,786千円
- ・認定農業者の経営改善支援 5,450千円
- ・津産津消・食の彩発見フェアの開催等 1,967千円
- ・農業共済事業会計 285,532千円(一般会計からの繰出金 75,657千円)

●農業基盤整備の推進

農業用施設の整備と適正な維持管理による長寿命化を推進するとともにため池の耐震化を促進

- ・土地改良事業の推進 397,211千円 ・農業用施設維持管理の促進 153,775千円

林業の振興(207,611千円)

●林業経営基盤の強化

林業への就業の促進、高性能林業機械の導入推進

- ・木材振興対策への支援 400千円 ・高性能林業機械の導入促進 10,440千円

●森林保全と生産基盤の整備

森林施業を推進するとともに林業基盤の整備、維持管理を促進

- ・森林環境の創造 12,500千円 ・野生鳥獣生息環境の創出 12,000千円
- ・森林病虫害の防除 1,478千円
- ・林道の整備と維持管理の促進 67,624千円



●森林資源の利用拡大

持続可能な林業の推進と安定供給体制を確立

- ・強い森林づくりの促進 40,000千円
- ・みえ森と緑の県民税市町交付金事業 7,300千円

平成27年度事業は、平成27年度当初予算と国の平成26年度補正予算(第1号)を活用して実施する農山漁村活性化プロジェクト支援事業92,800千円及び県営等土地改良事業費38,250千円(平成26年度補正予算に計上し、全額平成27年度に繰越)を合わせて実施するため、事業費総額は前年度当初予算額に対して33.8%増となります。

●農地の保全と活用

農地の保全対策を推進するとともに農地の流動化、耕作放棄地の活用を促進

- ・多面的機能への支払 190,377千円
- ・環境保全型農業への直接支払 1,831千円
- ・中山間地域等への直接支払 38,281千円
- ・農用地流動化の促進 8,500千円
- ・要活用農地の復元 200千円



●獣害対策の推進

地域と連携した獣害対策の推進

- ・個体数の調整等の有害鳥獣対策 67,561千円



●畜産業の振興

安定的な畜産業を振興

- ・松阪食肉公社への支援等 6,350千円

水産業の振興(239,955千円)

●経営基盤の強化

水産物の消費拡大を促進するとともに稚貝等の種苗養殖放流により水産資源の確保を行うなど獲る漁業から、つくり、育て、獲る漁業を推進

- ・水産物消費拡大への支援 400千円
- ・稚貝等種苗放流への支援 7,000千円



●漁業基盤の整備

長期的な視野で漁港等の基盤整備を推進

- ・漁港施設の維持管理の推進 12,251千円
- ・漁港施設の整備促進 191,000千円

競艇事業部 平成27年度当初予算の概要

BOATRACE 津

予算総額

40,302,998千円

前年度比

84,434千円

開催日数 本場開催 192日
場外受託発売日数 345日
本場有料入場者数 298,400人見込(平均1,554人/日)

【主な事業収入】

・売上収入	22,306,000千円
本場売上	5,860,000千円
電話投票売上	7,090,000千円
場外委託売上	9,356,000千円
・場外受託売上	8,775,000千円
・入場料収入	29,840千円
・指定席料収入	38,184千円



本場での売上は
14,635,000千円
うちスタンド棟 8,080,000千円
うち津インクル 6,555,000千円



今年も
応援してね!



最大4場発売から5場発売に拡充し、ファンの多様なニーズに合わせた幅広い顧客獲得につなげます。

【安定経営のための取組】

- 場外発売場の設置推進(ニホービ7)
- 施設整備に向けた調査研究
- 企業会計への移行準備

【売上の向上】

グレードレースの集中開催 63,484千万円

GⅠつつし賞王座決定戦(5月)、GⅡ津モーターボート大賞(6月)、GⅢ企業杯(7月)、GⅢ津オールレディース(8月)の高グレードレースを集中開催し、効果的なPR活動を展開

冠協賛レースの開催

地元企業などを中心に冠協賛を公募し、地域との連携を強化

企画レースの開催

出場選手に特徴のあるレースを開催し、ファンの注目度アップ



【本場への来場促進】

場内アテンダントを導入 5,000千円

入場・案内業務を場内アテンダント化し、おもてなしとイメージアップ

はすれ舟券抽選機の設置 7,020千円

ファンサービスの向上及び、はすれ舟券の破棄抑制による場内美化促進

メディアを活用した情報発信 158,985千円

テレビ・ラジオ・新聞など地元メディアを活用した関心度向上

多種多様なイベントの開催 4,013千円

様々な年齢・女性をターゲットにしたイベント開催、キャラクターの活用による話題性を高め新規来場者の獲得



場内アテンダントイメージ

【広域発売の推進】

競走開始時間の繰上げ

全国ボートレースファンのニーズにあったレース時間への変更

電話投票の売上拡大 31,188千円

キャンペーンやポイント会員制度の充実

新ホームページ・コンテンツの開設 20,494千円

ファンが求めるレース・イベント情報などをタイムリーに発信

他地区における販売促進 86,081千円

他地区への新聞掲載、レースチャンネルの放映など



都市計画部 平成27年度当初予算の概要

予算総額
(特別会計含む)

2,744,710千円

前年度比

50,741千円

【一般会計】 1,642,777千円(一般職給除く)

●津なぎさまち管理運営事業 60,428千円

- ・旅客船ターミナル施設等の管理・運営及び利用促進
- ・津なぎさまち開港10周年を記念した県外での利用促進キャンペーン等の実施



●交通政策関係事業 217,484千円

- ・コミュニティバス等の運行
- ・市民自主運行バス、地域住民運営主体型コミュニティ交通事業に対する補助



●市街地再開発事業 339,067千円

- ・津駅前北部地区第一種市街地再開発事業区域内の道路整備に係る用地取得及び補償等

●耐震化促進事業 156,653千円

- ・木造住宅の耐震診断、耐震補強計画作成、耐震補強工事及び除却工事の費用に対する補助
- ・耐震診断受診啓発のための戸別訪問業務委託等



●空家等対策関係事業 15,544千円

- ・空家対策計画策定に向けた調査業務等及び倒壊等の危険な状態にある家屋所有者への指導、助言等

●名松線復旧関係事業 205,288千円

- ・名松線復旧に係る工事等

●名松線利活用関係事業 5,000千円

- ・名松線全線復旧後の利用促進PR、沿線ウォーク等の実施、復旧記念式典等を実施



＜事業スケジュール＞

年度	23	24	25	26	27
内容					
JR東海、三重県との間で三者協定の締結	●				
調査設計					
建設工事					
利活用関係事業					

●その他の事業

土木管理事業 4,398千円、伊勢湾ヘリポート管理運営事業 1,716千円、都市計画関係事業 11,086千円
 景観形成関係事業 5,190千円、建築指導関係事業 4,213千円、開発指導関係事業 260千円
 都市整備関係事業 1,632千円、緑化推進事業 8,050千円、土地区画整理事業特別会計への繰出金 606,768千円

【土地区画整理事業特別会計】 681,070千円

津駅前北部土地区画整理事業(街路整備工事、建物移転補償等) 409,488千円
 土地区画整理推進事業 378千円、公債費(元金、利子) 187,308千円 等

建設部 平成27年度当初予算の概要

予算総額

7,001,177千円

前年度比

478,248千円

総額 7,001,177千円

土木管理費 257,469千円、道路橋りょう費 5,474,576千円、河川費 145,131千円、港湾費 3,568千円、都市計画費 376,042千円、住宅費 435,610千円、公共土木施設災害復旧費 247,696千円、住宅新築資金等貸付事業 61,085千円

建設部の主な事業

インフラ整備事業 1,205,498千円

道路整備事業

- ・西千里千里ヶ丘線道路改良工事
- ・上浜元町線(久居工区)道路改良工事 ほか

公園整備事業

- ・中勢グリーンパーク整備工事



(西千里千里ヶ丘線)

インフラ維持事業 1,983,373千円

道路・橋りょう維持事業

- ・施設修繕 施設等維持管理(路面清掃、草刈等)
- ・事業委託(路面復旧、街路樹維持管理等)
- ・道路、水路維持工事

河川維持事業

- ・施設修繕 ・しゅんせつ

公園維持事業

- ・各公園の維持管理



(白山芸農線)

プロジェクト関連事業 1,633,279千円

- ・津市産業・スポーツセンター進入道路整備事業
- ・新最終処分場関連道路新設改良事業

市営住宅事業 253,947千円

住宅管理事業

住宅施設改修事業

- ・市営城山アパートほか2棟の外壁等改修工事



(市営城山アパート)

災害復旧事業 247,696千円

道路橋りょう災害復旧事業

河川災害復旧事業

下水道部 平成27年度当初予算の概要

予算総額(支出) 27,038,532千円

前年度比 9,148,747千円

※下水道事業は平成27年度より地方公営企業法適用会計となったため現金支出を伴わない予算の増等により大幅な増となりました。

下水道事業 18,962,359千円(支出)

下水道事業はこれまで官庁会計方式の会計により経理をしていましたが、経営状況をよりわかりやすくするため民間企業と同等の内容の地方公営企業法適用会計を導入しました。

●収益的収支(3条予算)

下水道施設の維持管理に係る費用とその費用を補うための収入

収入 9,316,220千円 下水道使用料、雨水処理負担金等

支出 9,831,059千円 終末処理場、下水道管渠等の維持管理費用等

●資本的収支(4条予算)

下水道施設の建設に係る費用とその財源

収入 6,544,289千円 国庫支出金、県支出金、企業債等

支出 9,131,300千円 ポンプ場、下水道管渠等の建設費用

○下水道の整備 2,050,455千円

処理区名	整備予定面積
志登茂川処理区	7.9ha
雲出川左岸処理区	26.4ha
松阪処理区	2.7ha
棕本処理区	3.7ha

○雨水排水施設の整備 905,172千円



※雨水幹線の推進工事

○下水道施設の耐震化 103,084千円

市営浄化槽事業 417,507千円

平成27年度より下水道計画区域外及び農業集落排水等の集合処理区域外において浄化槽の設置と維持管理を市で行う市営浄化槽事業を開始します。

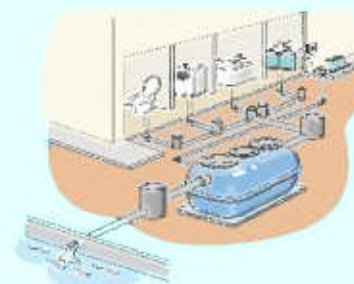
今年度は230基の建設費用、帰属1,120基の維持管理費用を計上しています。

○浄化槽の維持管理 20,761千円

予算の財源 市営浄化槽使用料 13,643千円 等

○浄化槽の設置整備 305,370千円

予算の財源 国庫支出金 95,104千円
市債 168,300千円 等



市が浄化槽を設置・管理することで適正な污水处理を実施し、地域の水環境を守ります。

農業集落排水事業 549,210千円

農業集落排水処理施設の適正な維持管理を行います。今年度から農業集落排水処理施設使用料の効率的な徴収を実施するため、水道料金との一括徴収を行います。

○農業集落排水処理施設の維持管理 230,241千円

予算の財源 農業集落排水処理施設使用料 127,622千円等

一般会計 313,590千円 ※特別会計への繰出金を除く

○浄化槽の設置推進(浄化槽設置整備事業補助金) 44,636千円

○団地の共同污水处理施設の帰属に向けた取組の推進

(共同污水处理施設修繕工事補助金) 41,668千円

○生活排水処理アクションプログラムの策定 4,536千円

○排水機場の適正な管理 145,583千円

水道局 平成27年度当初予算の概要

予算総額(支出) 12,062,924千円

前年度比 △763,386千円

平成27年度水道事業 当初予算

業務の予定量

★ 給水戸数 129,000 戸 (前年度比 1,200戸増)
★ 年間総配水量 4,026万7千m³ (前年度比 71万2千m³減)

収益的収支(3条予算)

収入 7,768,831千円
支出 7,405,968千円

主な内容

- 安心・安全で安定した水道水の供給
- 老朽管路・施設の維持経費の増加 など

収入において、平成26年度から地方公営企業会計基準が見直されたことにより補助金等により取得した償却資産の減価償却費見合い分(平成27年度約625,000千円)を収益化します。これは、会計基準の見直しによるものであり、引き続き厳しい経営状況にあります。

・給水収益(水道事業収益の約80%)については、減少傾向から昨今の景気の回復等による水需要の上げ止まり感を踏まえ、平成26年度とほぼ同程度の収入を見込んでいます。

資本的収支(4条予算)

収入 1,163,870千円
支出 3,726,534千円
諸施設の整備、拡充など
建設改良事業に係る予算

主な内容

- 老朽施設の更新(管路・施設等) 530,523千円
(一身田上津部田内配水管布設工事など29件)
- 管網整備(効率的な配水系統の確立) 293,771千円
(久居地区水道施設監視端末装置更新工事など16件)
- 災害対策(基幹管路、浄水施設耐震補強) 1,442,983千円

今後の投資事業

- 基幹管路の布設工事(平成25年度～平成33年度の9年間) 国庫補助事業により、計画的に取り組めます。
優先的に整備する耐震化路線
① 病院などの重要施設や応急給水拠点への供給ルート
② 基幹管路の導水管・送水管・配水本管など主要管路
③ 被害発生率の高い老朽管路

- 基幹管路布設工事(H27年度)
野田、片田田中町、片田井戸町、殿村、産品、戸木町、新家町、一身田上津部田、一身田大古曾地内で実施予定
- 耐震補強及び改築工事
高茶屋浄水場洗淨水槽ほか



・財源は、国庫補助金、企業債、一般会計出資金、減価償却等で蓄積した内部留保資金等を活用します。
・企業債については、世代間の公平の負担を考慮しつつ、将来の償還金負担を軽減するため、できる限り借入の抑制に努めていきます。

平成27年度工業用水道事業 当初予算

業務の予定量

★ 給水戸数 1 戸 (前年度比 0戸)
★ 年間総配水量 36万m³ (前年度比 0m³)

収益的収支(3条予算)

収入 23,354千円
支出 21,853千円

資本的収支(4条予算)

予算計上なし

安定給水のため施設の維持管理に努めます。

平成27年度簡易水道事業 当初予算

(予算額 930,422千円)

- 白山地域簡易水道統合整備事業(青山高原、元取、福田山の3簡易水道を上水道と統合)
事業内容 平成29年3月末までの統合を目指し設計・工事等を行います。
事業費 456,504千円 (測量・設計業務一式、用地・補償一式、送水管布設工 L=3,910m、配水管布設工 L=814m、送水ポンプ場 4箇所)

上水道施設と統合することにより、維持管理の軽減と、より安定した給水の確保が図れます。

消防本部 平成27年度当初予算の概要

予算総額

4,075,385千円

前年度比

△1,099,369千円

消防救急デジタル無線・高機能消防指令センター 平成27年4月運用開始

Web119も同時に運用開始

言語障害等、言葉に不自由のある方が、お手持ちの携帯電話等を用いて文字等の入力なしで、外出先でも容易に119番通報することが可能となります。(事前に登録が必要です)



白山消防署一志分署移転新築事業 平成28年4月運用開始予定

【新庁舎概要】

- ・構造: 鉄骨造
- ・階数: 2階建て
- ・延べ面積: 832.20㎡

事務所・仮眠室・車庫
会議室兼消防団作戦会議室等



- ・隣接する一志体育館と共用の駐車場を整備
最大136台分の駐車スペースを確保
- ・敷地内に耐震性防火水槽(60㎡級)1基設置

○主な事業概要

① 救急救助事業

39,521千円

救急救命士養成の研修



② 火災活動事業

19,665千円

消火活動に必要な資機材の整備



③ 団運営事業

300,253千円

消防団員の報酬等の団事務経費



④ 消防施設維持管理事業

343,974千円

消防庁舎等の維持管理



⑤ 消防車両購入事業

55,708千円

高規格救急自動車 2台の購入



⑥ 消防水利整備事業

62,389千円

耐震性防火水槽 3基の設置工事



会計管理室 平成27年度当初予算の概要

予算総額

20,845千円

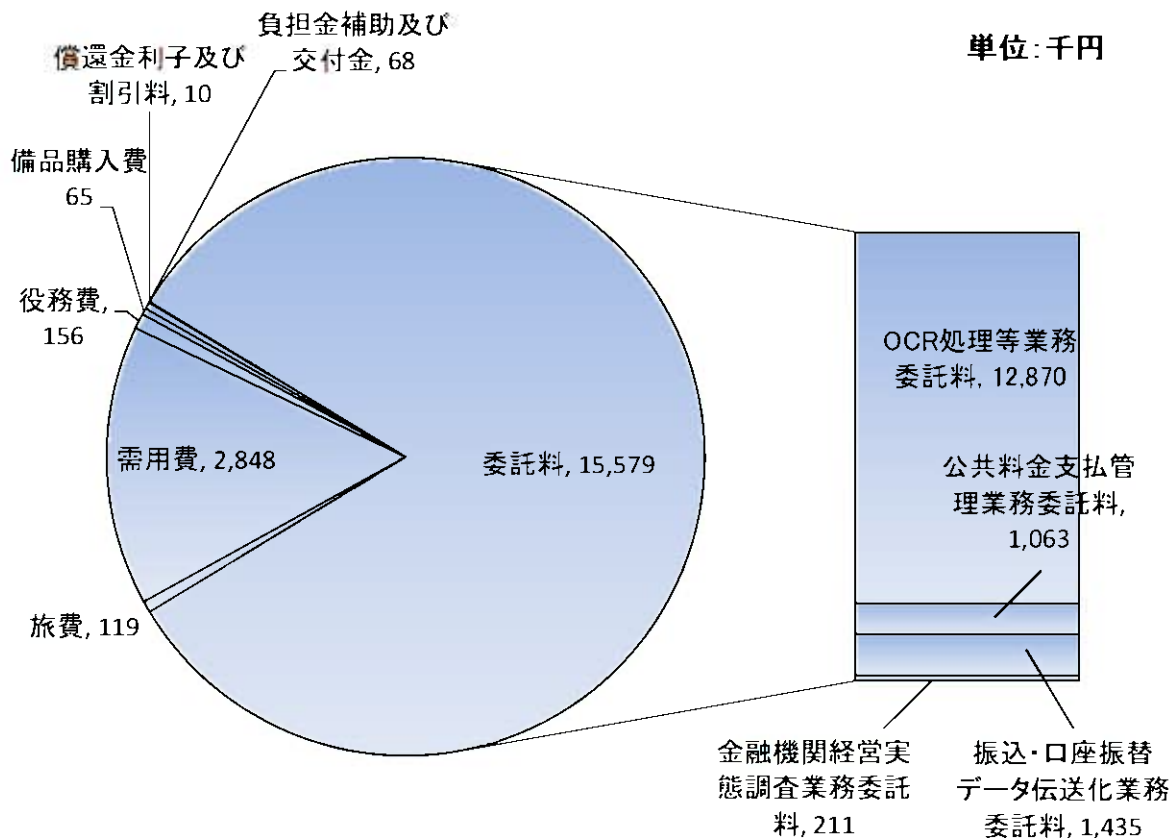
前年度比

△1,376千円

【事業概要】

会計管理事務事業として、市の現金・有価証券の出納・保管及び記録管理、公金支出の審査・確認、並びに決算書等の作成を行っています。

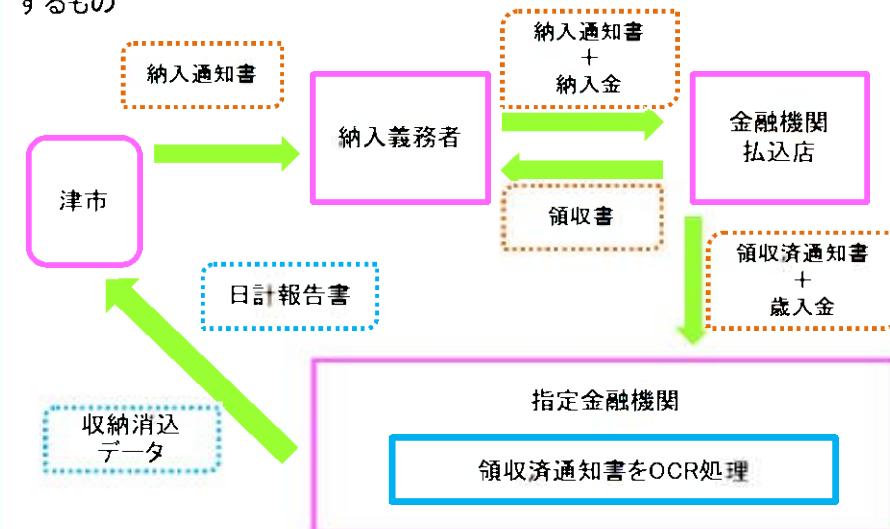
※公債費は除きます



【委託業務の内容】

《OCR処理等業務》

市の歳入金に係る領収済通知書等をOCR(光学式文字読取装置)により費目や金額等の収納データの読取処理を行い、日計報告書を作成すると同時に、各歳入金所管課が行う収納消込作業用のデータを一体的に作成するもの



《公共料金支払管理業務》

市施設に係る電気代・電話代などの公共料金の支払データを事前に入手・加工し、各公共料金を電力会社などに一括して口座振替を行うもの

《振込・口座振替データ交換伝送化業務》

指定金融機関へ送付する振込・口座振替データ及び受領する消込データを、通信回線を用いた方法で行うもの

《金融機関経営実態調査業務》

安全で確実な公金の管理のために、市の公金を取り扱う金融機関の経営状況を調査するもの

三重短期大学 平成27年度当初予算の概要

予算総額	586,009千円
前年度比	△77,463千円

三重短期大学は、市立の高等教育機関として専門的な知識と教養を教授し、優れた人材を社会に輩出するという使命のもと、平成27年度は、次の事業に積極的に取り組みます。

地域連携・貢献事業

4,252千円

地域に根ざした市立の短期大学としての役割を最大限に発揮するため、引き続き、オープンカレッジ等を通じた教育研究成果の地域への還元に取り組めます。また、津市消防団学生機能別団を始めとする学生の地域活動への支援や、企業・高等学校等との連携を推進します。



就職支援対策事業

5,886千円

高い就職率は、大学を選ぶ上での選択肢の一つと言えます。専門的な知識を有する事業者就職支援事業を委託することにより、効果的な就職指導を行い、就職率向上を通じ学生の満足度向上を目指します。

施設の充実

6,305千円

建築より46年が経過し、老朽化の進む本学施設ですが、安心・安全・快適な学生生活のため、計画的に学校施設を整備します。本年度は、老朽化したガス管の敷設替や渡り廊下の耐震工事実施設計を行うとともに、施設長寿命化に向けた取組みを推進します。



議会事務局 平成27年度当初予算の概要

予算総額 675,086千円
前年度比 29,599千円

議員活動事業

議員活動等に資する経費

本会議等への出席に係る費用弁償 1,150千円
常任委員会の議員行政視察など 5,180千円

市政に反映させる調査研究等に資する経費

政務活動費の交付 21,600千円



市民生活の向上を図るため、本会議等の議論を通じて、市民目線での政策決定、監視機能発揮により、市民の負託に的確に応えていきます。

議長会等関係事業

加盟市議会相互の意見交換を通じて国・県にはたらきかけを行い、課題解決に向けた取組を進める経費

全国、東海、県の議長会や全国競艇主催地議会協議会などへの旅費 1,464千円

各種議長会などの負担金 1,729千円

- 1 議員報酬等 610,815千円
- 2 議員活動事業 27,930千円
- 3 議会運営事業 33,148千円
- 4 議長会等関係事業 3,193千円

議会費総額
675,086千円

議会運営事業

本会議や各種委員会に係る事務事業をはじめ、議会運営全般に係る諸事業の経費

議会運営に係る主な事業

つ市議会だよりの印刷 11,953千円
会議録検索等システム委託料 2,015千円
会議録の反訳業務委託料 3,448千円
インターネット映像配信委託料 2,268千円
議場システム機器等借上 2,306千円



障がい者への要約筆記実施等、傍聴しやすい環境を整備

議員報酬等

議員報酬や一般職給に係る経費

議員報酬等 610,815千円

教育委員会事務局 平成27年度当初予算の概要

予算総額 10,509,909千円
前年度比 △178,423千円



学力向上の推進

学力(総合型)向上推進事業 ～津市小中一貫教育を通して～ 12,234千円

子どもたちの基礎的な学力をはじめ、思考力・判断力・表現力や、豊かな人間性や社会性を育むため、教職員が指導力を高め、保護者や地域と連携を図りながら取り組みます。



◆子どものやる気応援プロジェクト
「わかる」を楽しみ、「わかる」がやる気に、『子ども応援授業』を実践

生きる力育成サポーター 「学力推進講師の配置」 21,374千円

(講師12人)
少人数教育や教科担任制等の授業により、子どもたちの基礎学力の定着を図り、9年間を見通した学力の向上をめざします。

◆学ぶ環境応援プロジェクト
安心して学ぶために、「必要なとき」に「必要なこと」を支援

生きる力育成サポーター 「教育課題対応講師の配置」 33,253千円

(講師20人)
緊急的な課題の解決を図り、子どもたちの学習環境を充実させていきます。

◆特別な支援を必要とする子どもたちへの支援

特別支援教育支援員の配置 208,299千円

(支援員156人)
学習活動や日常生活への支援・サポート体制を拡充し、安心して学べる環境を作ります。

※講師・支援員は、津市教育委員会が独自に配置します！

教育環境の整備

小中学校大規模改造等 2,251,989千円

◆大規模改造、校舎増築

大規模改造: 内外装の改修、電気及び給排水設備の更新等
校舎増築: プレハブ校舎の解消・児童急増への対応、
施設一体型小中一貫校の整備
南が丘・戸木小学校、一志・美里中学校

◆トイレの洋式化

豊が丘・栗葉小学校、東橋内中学校ほか

◆屋内運動場等の天井落下対策、施設維持補修

2,041,439千円



63,900千円

146,650千円



選挙管理委員会事務局 平成27年度当初予算の概要

予算総額

286,215千円

前年度比

197,650千円

適正な委員会の運営・選挙管理事務

【主な事業】

- 選挙管理委員会の運営 2,026千円
選挙管理委員会の開催等を行う。
- 選挙人名簿の調製 6,479千円
選挙人名簿の調製（定時登録等）を行う。
- 全国市区選挙管理委員会連合会事業への参画 607千円
全国市区選挙管理委員会連合会の会議等に出席し、選挙制度及び選挙事務の調査研究を行う。

政治や選挙への関心を高める啓発の取組

【主な事業】

- 市民白バラ講演会の開催 713千円
明るい選挙の推進と選挙人に政治や選挙に対する関心を深めるために市民白バラ講演会を開催する。
- 常時啓発の実施 277千円
津市明るい選挙推進協議会と連携して、選挙人に対する政治意識・選挙意識の高揚を図るため、白バラクイズの登載（広報津）、街頭啓発等の諸事業を行う。

各種選挙の適正な管理執行

- 三重県知事選挙・三重県議会議員選挙の管理執行
（平成27年4月12日執行予定）

【主な事業】

- ・ 投・開票事務 67,169千円
投票、期日前投票、不在者投票、開票等の事務を行う。
- ・ 選挙公営 42,588千円
ポスター掲示場の設置、選挙公報の配布その他の選挙公営を行う。
- ・ 選挙時啓発 839千円
選挙期日、投票方法等の周知を行う。

- 津市長選挙の管理執行
（平成27年4月26日執行予定）

【主な事業】

- ・ 投・開票事務 73,193千円
投票、期日前投票、不在者投票、開票、選挙会等の事務を行う。
- ・ 選挙公営 24,767千円
選挙運動用自動車の使用の公営、ポスター作成の公営、通常票書の交付、ポスター掲示場の設置、選挙公報の発行その他の選挙公営を行う。
- ・ 選挙時啓発 2,696千円
選挙期日、投票方法等の周知を行う。

- 津市農業委員会委員選挙の管理執行
（平成27年12月31日任期満了）

【主な事業】

- ・ 投・開票事務等 24,746千円
投票、期日前投票、不在者投票、開票、選挙会等の事務等を行う。

監査事務局 平成27年度当初予算の概要

予算総額

81,046千円

前年度比

△2,431千円

●特別職給 10,690千円
常勤の監査委員の給料・職員手当等・共済費

●監査委員報酬 5,376千円
非常勤の監査委員の報酬

●一般職給 64,082千円
職員の給料・職員手当等・共済費

●監査事務事業 898千円
監査等の実施に要する経費

監査

- ・定期監査
- ・行政監査
- ・随時監査（工事監査）
- ・財政援助団体等監査（財政援助団体、出資法人、指定管理者）
- ・住民監査請求監査

検査・審査

- ・例月現金出納検査
- ・決算審査
- ・健全化判断比率等審査（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率、資金不足比率）



監査委員

指摘

市長等

改善措置

適正かつ合理的・効率的な行財政運営の確保

農業委員会事務局 平成27年度当初予算の概要

予算総額

107,660千円

前年度比

△1,054千円

農業委員会の業務

○法令業務

農地の売買や貸借などの権利移動や農地転用に伴う農地法等に基づく許認可業務、遊休農地に関する措置を中心とした農地行政の執行をはじめ、農業者年金などに関する業務を行っています。

○農業振興業務

農地の利用調整を中心に、地域農業の振興を図っていくための業務を行っています。

○意見の公表、建議及び諮問に対する答申

地域内の農業及び農業者に関する意見を公表したり、行政庁に建議し、または行政庁の諮問に応じて答申する業務を行っています。

予算総額の内訳

○一般職給 86,683千円

・職員給料・職員手当等・共済費

○農地調査・調整事務事業 150千円

・農業生産法人に関する事務及び農地に関する調査・仲介等の事務

○国有農地等管理处分事業 290千円

・知事が管理者である農林水産省所管の国有農地及び開拓財産の境界確認申請等の窓口事務

○農業者年金受託制度事業 320千円

・農業者年金基金からの業務委託による年金被保険者資格等の確認送付事務

○農業委員会一般事務事業 20,217千円

・優良農地の確保と計画的土地利用の推進を図るための農地法等に基づく許認可事務
・農用地の利用集積計画の審議、農業経営の合理化の促進及び情報提供など農業振興に関する事務